

## Cモデル 事例2：話すこと[発表]・スピーチ

### 1 単元の目標

「自分の宝物」について、エピソードや考え、気持ちなどを理由とともに発表することができる。

### 2 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報や考えを述べるために必要となる語彙や表現、音声を理解している。</li> <li>・身近な話題（自分の宝物）についての情報を考えなどとともに話して伝える技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き手に自分の気持ちが伝わるように、自分の宝物について情報や考えなどを、理由とともに話して伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き手に自分の気持ちが伝わるように、自分の宝物について情報や考えなどを、理由とともに話して伝えようとしている。</li> </ul>

### 3 テストについて

#### (1) 場所

教室又は廊下、別教室

#### (2) 内容

自分の宝物について英語で紹介しよう

#### (3) 準備物

タブレット端末等の録画機器と固定器具、タイマー、実施内容資料、記録用紙

#### (4) 所要時間等

- ・1人当たり2分
- ・1クラス（40人）当たり2単位時間（50分×2）程度で実施

#### (5) 方法

##### 〈事前の準備〉

- ・テストについて、生徒に以下の内容を伝えておく。

自分の宝物を1つ選び、それを英語で紹介しましょう。実物やスライドを用いながら、なぜそれが宝物なのかが聞き手に伝わるようにエピソードを交えて紹介してください。話す時間は2分程度です。メモを作成して、必要に応じてメモを参照しながら話しても構いません。

- ・可能であれば、司会進行役を生徒が担い、事前指導を行う。

##### 〈テスト当日の流れ〉

- ・テストの手順・採点基準等を改めて説明する。
- ・テスト後に記録シートを提出させる。【資料2】

##### 〈採点〉

- ・教師はその場で採点を行う。授業後に録画映像を見て評価する方法も考えられる。
- ・一人ずつクラス全員の前で発表する形式、あるいは他の教師の協力を得て複数会場を設けてそれぞれの会場で一人ずつ前に出て発表する形式も考えられる。その場合は、テストの実施と同時に採点を行う。

## (6) 採点の基準

次の基準によって評価する。「思考・判断・表現」については、二つの条件をどちらも満たしていれば「b」（おおむね満足できる）としている。【資料3】

### ○「思考・判断・表現」についての条件

条件1：自分の宝物について、実物やスライドを適切に用いながら説明している。

条件2：自分にとって宝物である理由を聞き手に伝わるように説明している。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	<ul style="list-style-type: none"> <li>語彙や表現が適切に表現されている。</li> <li>聞き手にわかりやすい音声等で話して伝えている。</li> </ul>	2つの条件を満たした上で、宝物である理由を、身振りを加えてエピソードを交えながら詳しく話して伝えている。	2つの条件を満たした上で、宝物である理由を、身振りを加えてエピソードを交えながら詳しく話して伝えようとしている。
b	<ul style="list-style-type: none"> <li>多少の誤りはあるが、理解に支障のない程度の語彙や表現を使って話して伝えている。</li> <li>理解に支障のない程度の音声等で話している。</li> </ul>	2つの条件を満たして話して伝えている。	2つの条件を満たして話して伝えようとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

## 4 テストまでの指導について

### 目標設定と共有

- 単元の目標、評価規準を生徒と共有する。
- パフォーマンステストの内容と採点の基準を生徒と共有する。

### 授業での活動（4時間程度の授業を想定）

- 教師が自らの宝物を生徒に紹介する。ALTにも宝物を紹介してもらうことも考えられる。発表を楽しむこと、間違いを恐れないことを強調して生徒に発表を見せる。【資料1】
- 自分の宝物について、理由やエピソード等をブレインストーミングにまとめる。
- アウトラインを参考に、発表原稿を作成する。
- 教師との読み合わせ及びペアで発表練習等を行う。

### 指導上の留意点

[指導する表現]

I'm going to tell you about ~ / I have ○ reasons./There are ○ reasons.

First, / Second, / Finally, / Moreover, / Besides,

For these reasons, / therefore / That's all. Thank you for listening.

- 最初は原稿を見て音読練習、その後、キーワード（制限語数は生徒の状況によって決定）を活用して発表練習（ジェスチャー・視線等も含めて指導）

## 5 フィードバック

- ・記録シートをチェックし、コメントを書いて返却する。
- ・全体を通して、発表の中で良かった点・できていなかった点を共有する。

### 【資料 1】モデル発表原稿

(Enter the classroom wearing a costume of Tyrannosaurus)

Hello, everyone. Today I am going to introduce my treasure.

Do you know who I am? That's right. I am a Tyrannosaurus. My treasure is this costume of Tyrannosaurus. By the way, have you ever heard "Tyranno-race"? Look at the photo.

Many people in costume of Tyrannosaurus are running! This is called "Tyranno-race." Many races are held all over Japan. In fact, I also joined the race this year. Look at the photo again. This is me! Many people like to run the race wearing a costume of Tyrannosaurus. When I wear the costume, I can be a dinosaur, not a human. It is very exciting. While I am a Tyrannosaurus, I can forget every bad things. And every Tyrannosaurus is my friend.

Moreover, when I wear this costume at events, many children are very excited. It makes me happy.

Why don't you be a Tyrannosaurus?

For these reasons, my treasure is the costume of Tyrannosaurus.

That's all. Thank you for listening.

【資料2】記録シート

Notes for Class Presentation “My Treasure”

Notes

①	②
Good Points	Good Points
③	④
Good Points	Good Points
⑤	⑥
Good Points	Good Points

次年度の発表に向けての抱負

( ) Course No.( ) Name ( )

【資料3】生徒の発表例と評価例

【例1】

Hello, everyone. (waving their hand) Today I'm going to tell you my treasure.

Look at this. (showing) Do you know what it is? That's right. This is a trophy.

When I was a junior high school student, I was in the soft tennis club (pretending to swing a racket). I won a tennis tournament with my partner and got this trophy. (pointing the screen)

So, it was my best memory with her. Moreover, it shows my effort. If I have difficulty, I can do my best when I see this trophy.

For these reasons, the trophy is my treasure. That's all. Thank you for listening.

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価	a	a	a

語彙や表現が適切に表現されているだけでなく、聞き手にわかりやすい音声等で話して伝えている。また、二つの条件を満たした上で、宝物である理由を述べているとともに、下線部に見られるような身振りを加えてエピソードを交えながら詳しく話して伝えていることなどから、すべての観点で「a」とした。

【例2】

Hello, everyone. I'm tell you my treasure. Look at this. This is tennis racket.

I have two reasons. First, I am in tennis club. I play tennis every day. Second, my father gave it to me. I want to cherish.

For these reasons, my treasure is tennis racket. That's all. Thank you for listening.

(補足) ジェスチャーはほぼしておらず、下を向きながら発表することが多い。

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価	b	b	b

語彙や表現が適切に表現されているはいるものの、下を向きながら話していることも多く、聞き手にとって支障をきたす音声等で話して伝えている。また、思考・判断・表現の評価において、「身振りを加えてエピソードを交える」上で、補足説明にあるような状況下でスピーチをしていることから、すべての観点で「b」とした。

【例3】

Hello. I going tell treasure. This is my treasure. Tennis racket.

Two reasons. First, I play the tennis every day. Second, my father gave me it. So it is important.

That's all.

(補足) ジェスチャーなし・原稿を見て発表・全く顔を上げずに発表

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価	c	c	c

自分の宝物をスピーチすることについて、聞き手にとって理解に支障がでる語彙や表現を使って話して伝えている上、補足説明にあるように、身振りなどを踏まえずに原稿のみを読み上げるような形となっており、かつ2つの条件を満たしていないことから、すべての観点で「c」とした。